

令和元年度 第1回坂井市総合教育会議

日時：令和元年7月23日(火)13時30分～

場所：坂井市役所 第二別館2階 大会議室

会議次第

1 開 会

2 協 議

(1)小中学校施設等整備状況について（教育総務課）

(2)教員の働き方改革について（学校教育課）

(3)坂井市野外コウノトリについて（文化課）

(4)ワールドマスターズゲームズ2021 関西

・公開競技ディスクゴルフの開催について（生涯学習スポーツ課）

(5)令和3年度高校総体・サッカー競技の実施について

（生涯学習スポーツ課）

(6)その他

第2回坂井市総合教育会議・「市教育振興基本計画」の各課の成果と
今後の課題（次期構想）について

（令和2年2月～3月初旬頃開催予定）

3 閉 会

社会の変化に対応した教育の推進・学校施設等の整備

坂井市教育振興基本計画（教育総務課）

(1) 学校施設の長寿命化の推進

児童生徒が、安全な学校施設で安心して学ぶことができる教育環境を整備するため、以前の改修から20年を経過している学校について、大規模改修を計画的に実施する。

年度	H29	H30	R1	R2
大規模改修工事 (老朽・質的整備) 実施設計書	春江西小 1期・2期工事		春江小 1期・2期工事	
	大石小 1期・2期工事		小中特別教室エアコン整備 (図書・音楽・理科室)	
	(H28春江小実施設計) 三国北小実施設計			

* 今後、大規模改修が計画されている学校(三国北小・明章小ほか協議のうえ実施)

(2) ICT教育の充実

文部科学省の新学習指導要領に基づき、情報活用能力が、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられ、「情報通信ネットワークなどの情報手段」を活用した学習活動の充実を図る必要あり。

また、小学校においてはプログラミング教育の必修化からICTを十分に活用し、すべての小中学校において、ICT環境の充実が必要。

- ① 学習用コンピュータ: パソコン室のデスクトップ型のほか、普通教室で使用するタブレット型を充実
⇒ 100台以上増(3、4人のグループで利用)
- ② 授業で利用する指導者用パソコンを充実
⇒ 50台以上増(2クラスで1台)
- ③ 大型提示装置・実物投影機の整備
⇒ 40台以上増(各学校の各階に1台以上)
- ④ その他超高速インターネット、無線LAN、校務支援システムの整備

本年度は、教育振興整備基金を活用して、小中学校モデル校に大型提示装置を整備し、利用状況を検証。翌年度は寄附市民参画制度を利用して、ICT環境整備の全体的な整備を計画。

(3) 行革での課題: 学校プールの運用・整備

課題

現在、市内19小学校では、学習指導要領による体育で、「水遊び・浮く泳ぐ運動・水泳」を6月中旬から7月中旬まで、各学校プールで実施。また、夏休みはプール開放をしている。なお、各施設とも老朽化が進んでいるため毎年、修繕しながら運用している。

今後、各学校プールは改修が必要になってくるため、整備・運用方法について方針を検討する。

考えられる学校プールの利用方法 ➡

- ① 自校プールを継続して利用(随時、改修必要)
- ② 市営や民営の屋内プールを利用
- ③ 各町ごとに小学校プールを拠点化して利用

H30年度においては庁内職員による検討委員会を開催し、調査報告書を作成。現在、各学校に調査報告書を提示してアンケートを実施し、意見を徴収。今後、教育委員会各所管関係者の意見を踏まえ方針をまとめる。

(4) 学校のトイレ環境整備

大規模改修整備については、厳しい財政状況から、毎年1学校から2学校までとして整備しているため、計画が予定されている学校についても、数年間を要する。

現在、一部小学校トイレが老朽化(和便が小学校児童に不便、体育館のトイレについては、避難所や敬老会などで利用する高齢者に配慮が必要)

個別トイレ改修が必要と考えられる小学校校舎・体育館施設を事前調査 : 10校程度が必要

改修前の小学校体育館のトイレ(高椋小学校)

【床タイル式の体育館トイレ】

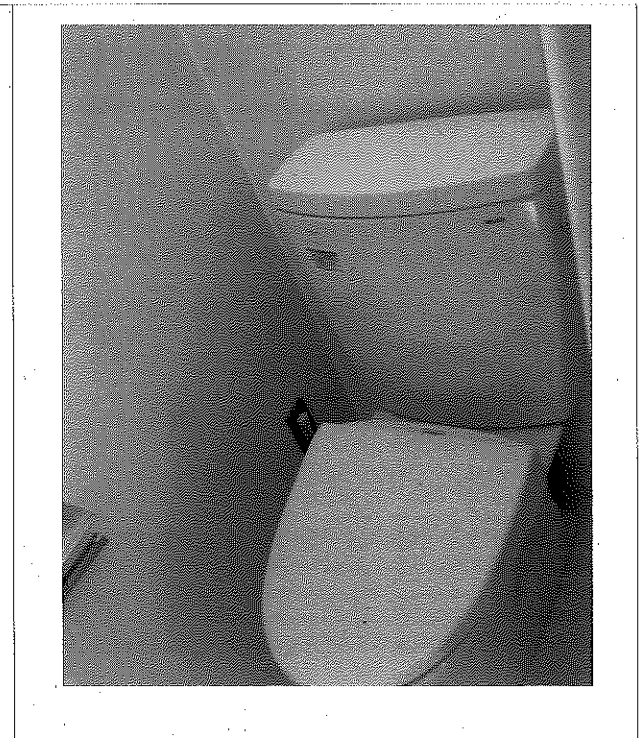


【和式トイレ】



大規模改修により リニューアルされた学校トイレ(大石小学校)

【天井・床・LEDセンサー付照明・洋便器設置など全面改修】

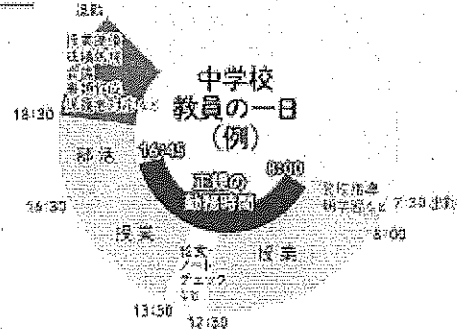


教員の働き方改革について

《教員の勤務時間の現状について》

- 教員の勤務時間は7時間45分ですが、多くの教員が勤務時間を大幅に超えた長時間勤務を行っています。
- 特に中学校・高等学校においては、時間外勤務がいわゆる過労死ラインの月80時間を超過している教員が約4人に1人いる状況です。

※教員は、時間外勤務を行っても、時間外勤務手当は支給されません。



《部活動の現状について》

- 現状では、部活動を終了した時点で正規の勤務時間を超過しており、その後、授業準備や成績処理等を行うため、時間外勤務が長時間に及んでいます。
(教員の勤務時間は8時～16時45分ですが、部活動は18時30分まで行われています(※))
- 部活動のため、土日も出勤しています。
- 生徒数が減少し、教員数が減少している学校でも、部活動数が減っていません。
- 中学校教員の時間外勤務のうち、部活動指導時間が約4割を占めています。

(※)学校によって時間等は多少異なります。

中学校教員の 時間外勤務時間(月)
74時間32分
うち部活動指導(月)
28時間12分
部活動が占める割合
37.8%

※平成30年9月調査

＜福井県学校振興課作成リーフレットより＞

教員の働き方改革（多忙化解消）に向けて

1. これまでの取組

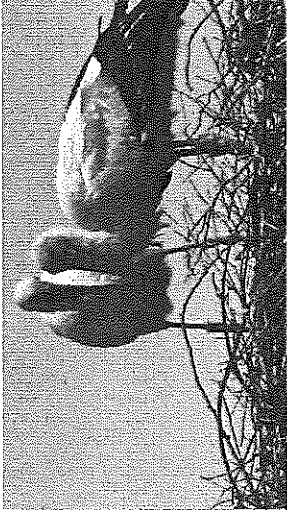
- ① 教職員の勤務時間管理
- ② 学校運営支援員の配置
- ③ 部活動指導員の配置
- ④ 一斉退庁日の設定
- ⑤ 部活動休養日の設定・部活動指導体制の見直し
- ⑥ 学校閉庁日の設定（夏休み期間中の3日間） ＜市独自＞
- ⑦ 学級支援員の配置 ＜市独自＞

2. これからの取組（予定）

- ① 令和3年度までに、時間外勤務月80時間以上の教員ゼロ
- ② 年次休暇平均取得日数を年間11日以上
- ③ 部活動数の適正化
- ④ 学校閉庁日の拡充（3日間⇒5日間） ＜市独自＞
- ⑤ 休業日の見直し（学年はじめ休業） ＜市独自＞

坂井市野外コウノトリのペアについて

1 経過とスケジュール

日程	内容	備考
4月24日 ～28日	産卵時期  20190604 仲良しの2羽	報道発表 (市、県、兵庫県コウノトリの郷公園)
5月9日	産卵推定公表	
5月27日 頃から	ヒナ孵化(卵がかえる)	
6月3日	ヒナ孵化公表	報道発表 (市、県、兵庫県コウノトリの郷公園)
7月8日	個体識別をし個体群の適正な保全を行うための ヒナ足環装着、性判別のための羽毛採取など	報道発表 (市、県、兵庫県コウノトリの郷公園)
7月17日	ヒナ性別判明 ※足環装着から1～2週間程度	報道発表(県)
7月23日 ～8月17日頃	巣立ち：幼鳥の見守り	報道発表

※発信器は付けられません。理由：足環装着時にはヒナが小さすぎ、成長してからでは捕獲できないため(県の飼育下個体には装着。野外は全国事例なし。)
 ※愛称は付けません。(地元地区や小学校などで、名前を付けて親しんでいただく場合にはかまいません。)
 ※ドローンは飛ばしません。

坂井市野外コウノトリのペアについて

1 経過とスケジュール（別添資料）

2 市内に飛来、子育て中のペアについて

1) どちらも野外生まれ（放鳥ではない）

オス J0098 2014.6.4 5歳 兵庫県豊岡市戸島巣塔生まれ

メス J0078 2013.4.23 6歳 兵庫県豊岡市コウノトリの郷公園内巣塔生まれ

2) 全国で5例目：兵庫県豊岡市、京都府京丹後市、徳島県鳴門市、島根県雲南市

3) 2つの法律で守られており、原則として捕獲等の行為を禁止しています。

【文化財保護法】【絶滅のおそれのある野生動物の種の保存に関する法律】

一般の方がうっかり違反する可能性があること「拾った羽根の譲渡・売買は禁止」

3 地元区の意向と市の方針

地元区の意向（4/27区集会、5/22区役員会確認事項）

- ・今回に限り、静かに見守ることで受け入れる。住民は、日常の生活・農作業を続ける。
- ・今回の抱卵・子育てが終わったら、巣は撤去する。当該電柱は、仮配線を元に戻し、周辺の電柱を含め営巣防止の手当てをしてもらいたい。

市の方針：地元区の負担に配慮しながら、静かに見守る。

- ・場所の公表は「坂井市内」までとし、これ以上の位置情報は公表しない。

理由：営巣場所が集落内で人の生活圏内に入っているため、①地元区のプライバシーを守り、日常生活に支障をきたさないため、②コウノトリを刺激しないため

- ・巣塔の建設については、地域の理解を得ることはもとより、設置場所の選定や周辺環境の整備など、いくつもの課題があり、現状では難しいと考えている。

4 市からお願いしている注意点

- 1) コウノトリは自立した野生動物です。餌をやらないこと。餌となる生き物を周辺で放流しないこと。巣材を与えないこと。これからも自然界のルールで生きていけるよう、周辺地域の皆さんは、これまでどおりの日常生活、農作業等を行ってください。
- 2) 観察するときには、150メートル以上の距離を保って、静かに、できれば建物や車の中から観察してください。
- 3) 受け入れている地元住民の皆様のプライバシーにご配慮いただき、観察のための集落内への立ち入りはご遠慮ください。また私有地や水田の畔への立ち入り、農道への駐車など、近隣住民の皆様に迷惑をかけることがないようにしてください。
- 4) 交通事故のないように、気を付けて通行してください。
- 5) ケガをしているコウノトリを見つけたときは、ケガをして動けなくなっても、触らないようにしてください。

種名：コウノトリ

○成鳥のサイズ

全長 110cm~115cm、翼開長 160~200cm
体重 4~6kg

○分類：コウノトリ目コウノトリ科

・環境省レッドリスト：絶滅危惧ⅠA類

・特別天然記念物：1956年指定

・国内希少野生動植物種：種の保存法 1993年指定

・日本国内繁殖個体群・野生種絶滅：1971年

7月23日（火） 「総合教育会議」提案資料
「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」坂井市開催競技について

1. 開催目的

世界最大の生涯スポーツの国際総合競技大会「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」のオープン競技としてディスクゴルフ競技の世界大会を坂井市で開催することにより、国際間スポーツツーリズムの推進と、それに伴うインバウンドによる地域の活性化を目的とする。

2. 参加対象者及び出場区分

(1) 参加対象者

概ね中学生以上の一般アスリートとする。(性別不問)

(2) 出場区分

- ① 「オープン部門」・・・未経験者並びに初心者等を対象とする
 - ② 「プロ部門」・・・海外在住の競技経験者（ワールドツアーに参戦しているプロ選手を含む）及び国内の競技経験者を対象
- ※オープン部門とプロ部門の両方に参加することも可とする。

3. 開催期間及び会場等

開催期間：令和3年5月14日（金）～同年5月21日（金）

令和3年 (2021年) 5月	会場及び部門	
	14日（金）	フクイカントリークラブ (丸岡町野中山王地係)
15日（土）	プロ部門 54ホール（18H×3コース）	オープン部門 18ホール（18H×1コース）
16日（日）	会場設営（通常営業終了後）	予選1日目（18H×2ラウンド） 予選2日目（18H×1ラウンド） 決勝（9H）、表彰式
17日（月）	会場設営（午前） 公式練習（午後）	会場撤収
18日（火）	予選1日目（18H×2ラウンド）	
19日（水）	予選2日目（18H×2ラウンド）	
20日（木）	市内各所（学校等）におけるデモンストレーションイベント 三国祭参加（山車曳き体験）	
21日（金）	予選3日目（18H×1ラウンド） 決勝（9H）、表彰式、撤収	

4. 大会参加者目標数

500人（選手290人、同伴者210人）

5. 坂井市における大会運営組織

本大会を運営するため、スポーツ団体や商工業関係者等で構成する実行委員会「ワールドマスターズゲームズ2021 関西坂井市実行委員会（仮称）」を設置する。

6. 大会開催に関する課題

(1) 開催経費の負担

- ① 民間施設の借用、大会の広報及び参加申し込み受付用ホームページの開設、競技用備品の整備等、大会運営に関し相応の経費が必要である。

【今後必要となる主な経費（3ヶ年分）】

項目	金額（見込み額）	支払先・内容
会場借上料	6,600,000円	フクイカントリークラブ
ホームページ制作・保守管理費	1,700,000円	
競技用備品等購入費	1,600,000円	ディスクゴルフゴール20台
競技用備品借上料	594,000円	ディスクゴルフゴール36台
大会運営業務委託料	500,000円	(株)イノーバー・ジャパン
大会プログラム等印刷費	770,000円	
世界競技団体（PDGA）調整費	600,000円	米国への渡航費等
その他諸経費	500,000円	参加者保険料等

なお、正式競技ではなくオープン競技であるため、原則として関西組織委員会及び福井県からの経費助成等はない。よって、他の補助事業（TOTO助成金等）やスポンサー募集等により財源を確保し、市の財政負担をできる限り軽減する必要がある。

(2) 大会開催に関する広報及び参加者誘致

- ① 過去のワールドマスターズゲームズにおいてディスクゴルフ競技会を開催した実績が無い場合、本大会における参加者数（特に海外からの参加者）は未知数である。
- ② 坂井市開催競技に関する情報は、ワールドマスターズゲームズの正式競技と同様に関西組織委員会並びに福井県実行委員会より様々な広報媒体を通じて全世界へ発信することになるが、参加者の募集に関しては坂井市が単独で行うこととなるため、ディスクゴルフの国際競技団体（PDGA：Professional Disc Golf Association）への参加者誘致活動を含めその対応について十分に検討する必要がある。

(3) 他部局との業務分担

- ① 本大会に関する主要業務は生涯学習スポーツ課が所管となるが、本大会の開催に向けた今後の人員補充等は未確定である。
- ② 所管する業務が本大会の内容に関連する他部局（シティセールス推進課、観光産業課、三国支所、丸岡支所等）と連携を密にし、必要な業務を分担して行う必要がある。

令和3年度高校総体（福井県中心開催）・サッカー競技の実施について

1. これまでの経緯

H30.5.22 県高等学校体育連盟よりサッカー競技開催について依頼
〃 6.8 県に承諾書を送付

2. 日程 令和3年7月23日(金)～8月20日(金)

[サッカー競技予定] 令和3年7月23日(金)～30日(金)

3. 会場 市内で8面が必要

- ・テクノポート 2面 … うち1面は仮設を要する
- ・丸岡スポーツランド 3面
- ・三国運動公園 2面
- ・九頭竜浄化センター 1面 … 仮設を要する

4. 参加者

	高校総体実績(H30)	福井国体実績(H30)
参加校・チーム	71校(男子55校、女子16校)	56(成年男子16、女子16、少年24)
選手・監督	1,521人	920人
観客数	41,662人	17,096人

5. 基本方針 福井県開催競技種目別大会運営基本方針(抜粋)

- ・既存の施設・設備を有効に活用すること。仮設は必要最小限にとどめること。
- ・原則として新たな競技用具・備品の購入はしない。用具に不足が生じた場合は北信越内または近隣県で借用のこと。

6. 予算等

サッカー競技大会経費 49,634千円
うち坂井市負担(大会経費1/3) 12,682千円
実行委員会による予算執行を予定

7. 職員体制

- ・令和2年度(前年度) 高体連より教員を1名派遣 週3日勤務
- ・令和3年度(開催年度) 高体連より教員を1名派遣 週5日勤務
(但し、9月30日まで)

8. 今後のスケジュール

令和元年	8月	第1回福井県実行委員会
〃 2年	3月	第2回福井県実行委員会
	4月	第1回坂井市実行委員会

Q 福井県中心開催とは…

A 29 競技中 13 競技を本県で開催。他県では 4 競技を開催。前回(H24 年度)の新潟中心開催と同様。

Q 令和元年度沖縄開催時の視察内容は…

A 出行：7月24日(水)午後 ～ 帰庁：7月29日(月)午後

25日(木) [男子] 種目別開会式

26日(金) [男子] 1回戦

丸岡高校応援 金武町陸上競技場・12:00 キックオフ

27日(土) [男子] 2回戦、[女子] 種目別開会式

28日(日) [女子] 1回戦

丸岡高校日程

・7/26(金) 1回戦

聖和学園 金武町陸上競技場

・7/27(木) 2回戦

北谷公園陸上競技場

・7/28(金) 3回戦

金武町フットボールセンター

坂井市子どもの読書活動推進事業

坂井市立図書館

乳幼児からすべての市民が本や図書館に親しめるよう、行事の開催や広報活動、読み聞かせボランティア育成等を行い、読書普及に努める。

○ブックスタート事業

親子で一緒に絵本を楽しむきっかけを作るための支援事業
健康長寿課の6ヶ月児育児相談日に合わせて実施（月3回）
絵本2冊を含むブックスタートパックを配布

○講演会

・「横山眞佐子氏ブックトーク」の開催

児童用ブックトーク	10月下旬予定
	場所 春江地区小学校4校
講習会	読み聞かせボランティア等希望者・図書館職員
	場所 坂井市立春江図書館

○4館合同行事の開催

貸出によるスタンプラリー 「めざせ!どくしょめいじん」3月下旬
本の福袋 1月初旬

○おはなし会等行事の開催

毎週土曜日午前11時より各図書館でおはなし会の実施
利用者に配慮した行事を開催

○小学校やコミュニティセンター等への配本の実施

記念文庫等管理運営事業

市内図書館にある文庫の維持管理や、行事の開催をするとともに、記念文庫について市民への啓蒙を図る。

○講演会

・「くちなし忌」の開催

8月24日(土)	式典	午後1時30分～	中野重治生家跡
	講演会	午後2時30分～	高椋コミュニティセンター
	講師	鶴見 太郎 氏	

・小葉田淳文庫記念講演会

11月9日(土)	午後1時30分～	高椋コミュニティセンター
	講師	吉澤 康暢 氏

○作品集の発刊

中野重治没後40年にあたり、中野重治が坂井市を描いた作品を中心に、若い世代にも読みやすい作品集を制作
読書活動に利用してもらえるよう市内学校（小、中、高校）に配布
8月より発売、広報を開始